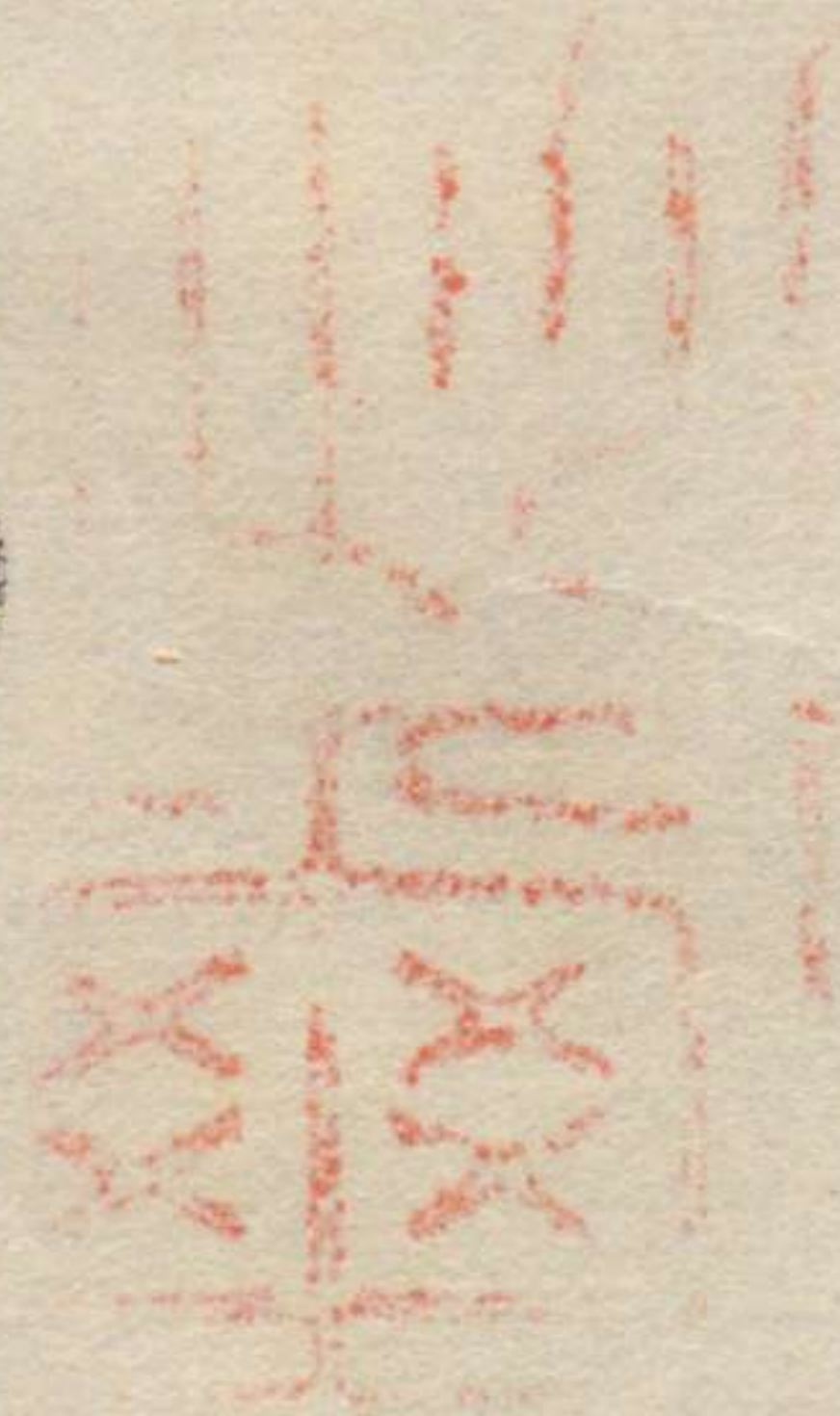
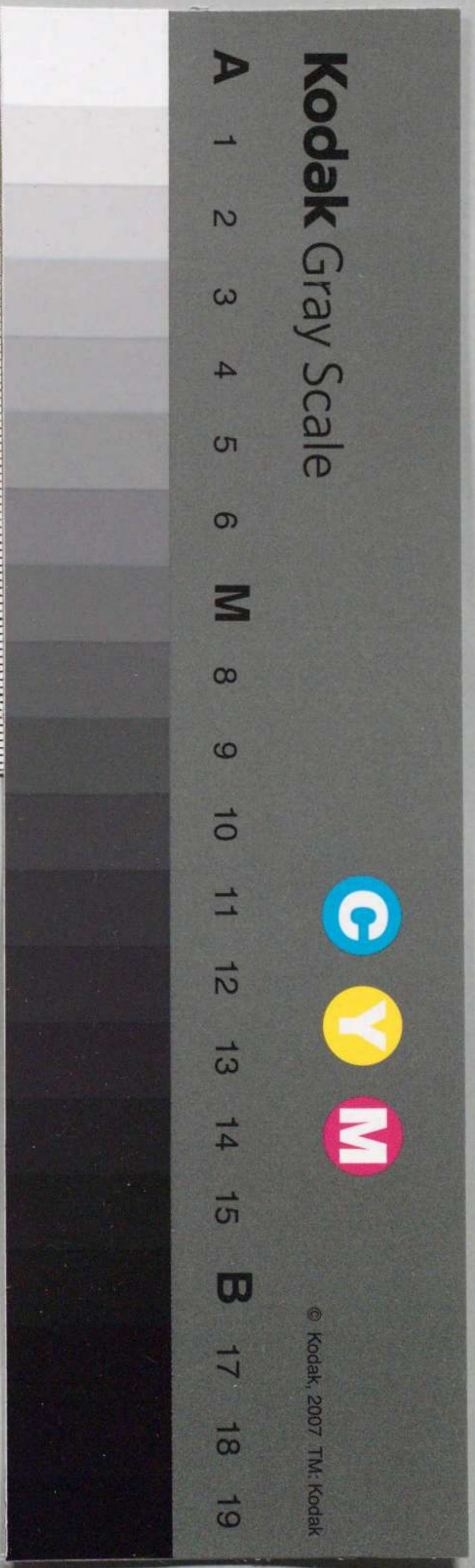


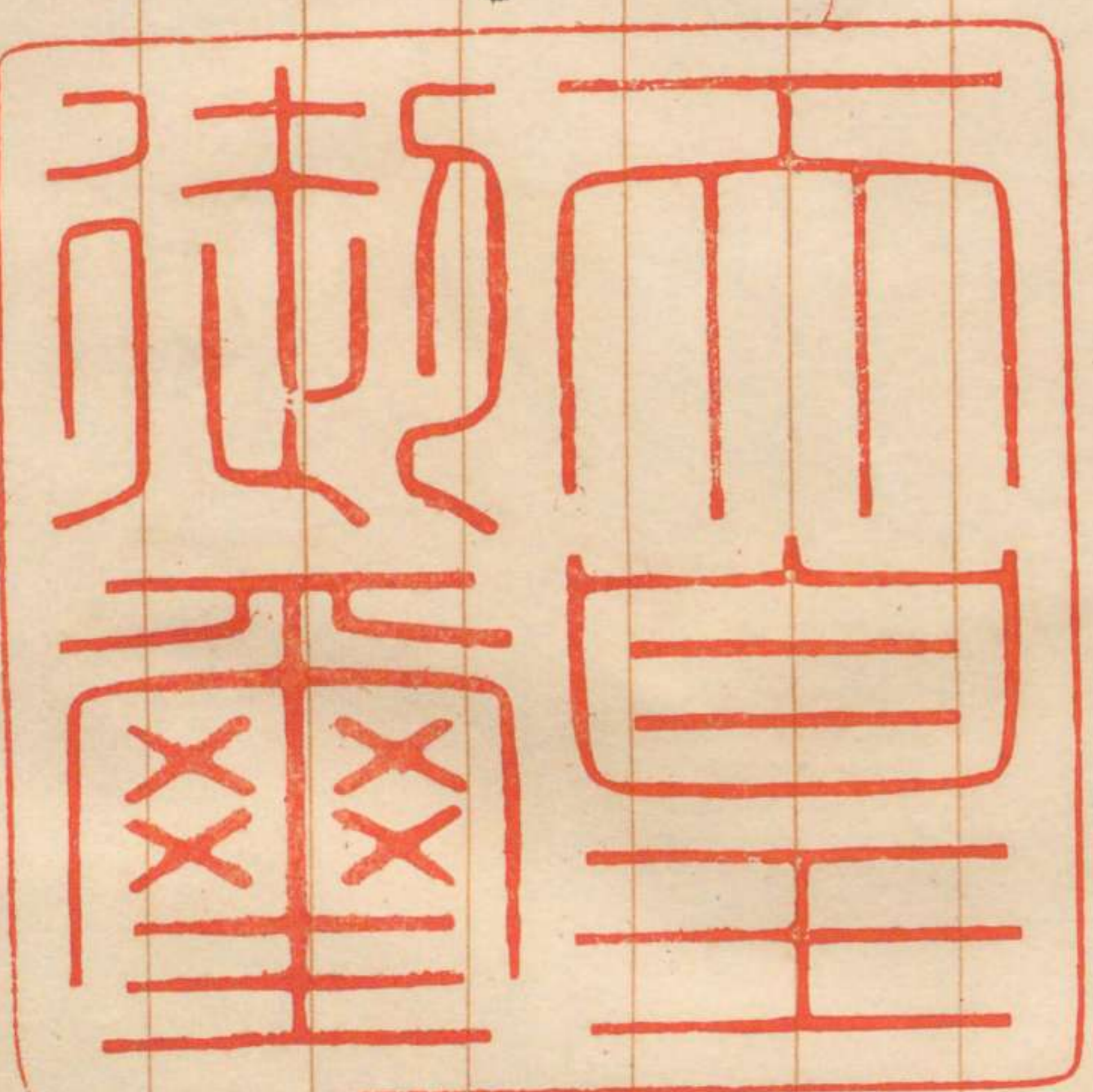
勅令第八十四号





朕茲ニ技術官俸給令ヲ裁可ス

睦仁



明治二十四年七月二十四日

内閣總理大臣伯爵松方正義

日 月

勅令第八十四號

技術官俸給令

第一條 各廳ニ於テ工藝技術ヲ要スル
モノハ職員ノ外特ニ技術官ヲ置ク
第二條 技術官ヲ分テ技師技師助手ト
ス

第三條 技師ハ勅任トシ技師ハ奏任ト
シ助手ハ判任トス

第四條 技師ノ年俸ハ三千圓トシ技師
ノ年俸ハ特ニ定ムルモノ、外本年勅

令第八十二號高等官任命及俸給令
第二號表ニ依ル

第五條 技術官ハ各廳事務ノ繁簡ニ依
リ俸給最低額以下ヲ給スルコトアル
ヘシ

第六條 本令ニ規定スルモノヲ除クノ
外技監技師ニ關シテハ本年勅令第八
十二號高等官任命及俸給令ヲ適用
シ技手ニ關シテハ本年勅令第八十三
號判任官俸給令ヲ適用ス

附則

第七條

技術

現ニ休職中ノ者

ハ其休職満其

ホ現俸三分ノ一ヲ

支給ス

第八條

本令ハ明治

二十四年八月十六

日ヨリ施行ス

明治十九年勅令第

十八號技術官官

等俸給令ハ本令施

ノ日ヨリ廢止ス



令第八十二號高等官任命及俸給令
第二號表ニ依ル

第五條 技術官ハ各廳事務ノ繁簡ニ依
リ俸給最低
以下ヲ給スルコトアル
ハシ

第六條 本令
外技監技師
十二號高等
ニ技手ニ
號判任
ハ本年勅令第八十三
號適用ス



附則

第七條 技術官ニシテ現ニ休職中ノ者
ハ其休職満期迄仍ホ現俸三分ノ一ヲ
支給ス

第八條 本令ハ明治二十四年八月十六
日ヨリ施行ス
明治十九年勅令第三十八號技術官官
等俸給令ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

